

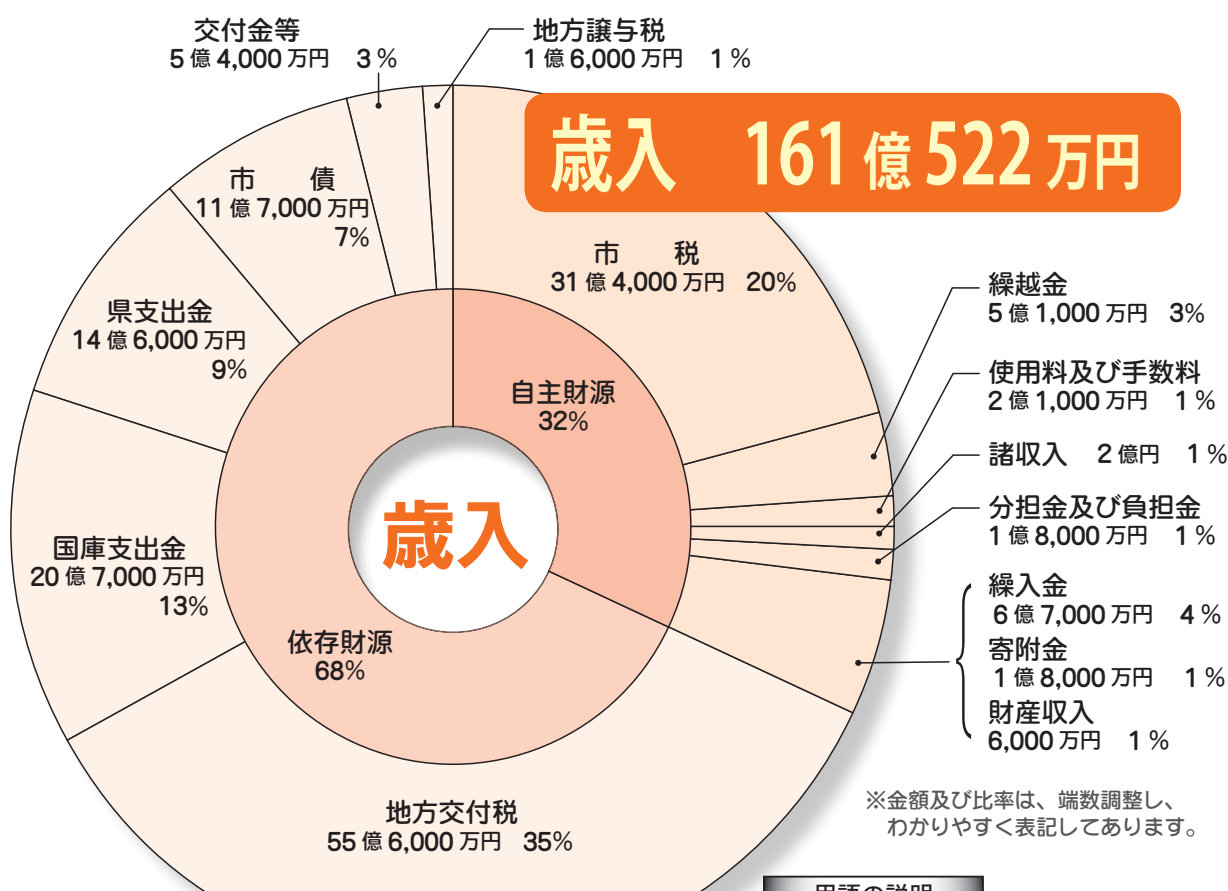
平成30年度の一般会計決算を、令和元年第3回議会定例会に提出し、議会の認定を受けました。

一般会計の決算の規模は、歳入161億522万円、歳出153億9,672万円です。歳入と歳出の差引き額は、7億850万円です。これには、翌年度に繰り越すべき財源の3億2,937万円が含まれていますので、これを除いた実質収支は、3億7,913万円となります。また、実質単年度収支は、△4億7,597万円となっています。

今後も健全な財政運営に努めていきます。

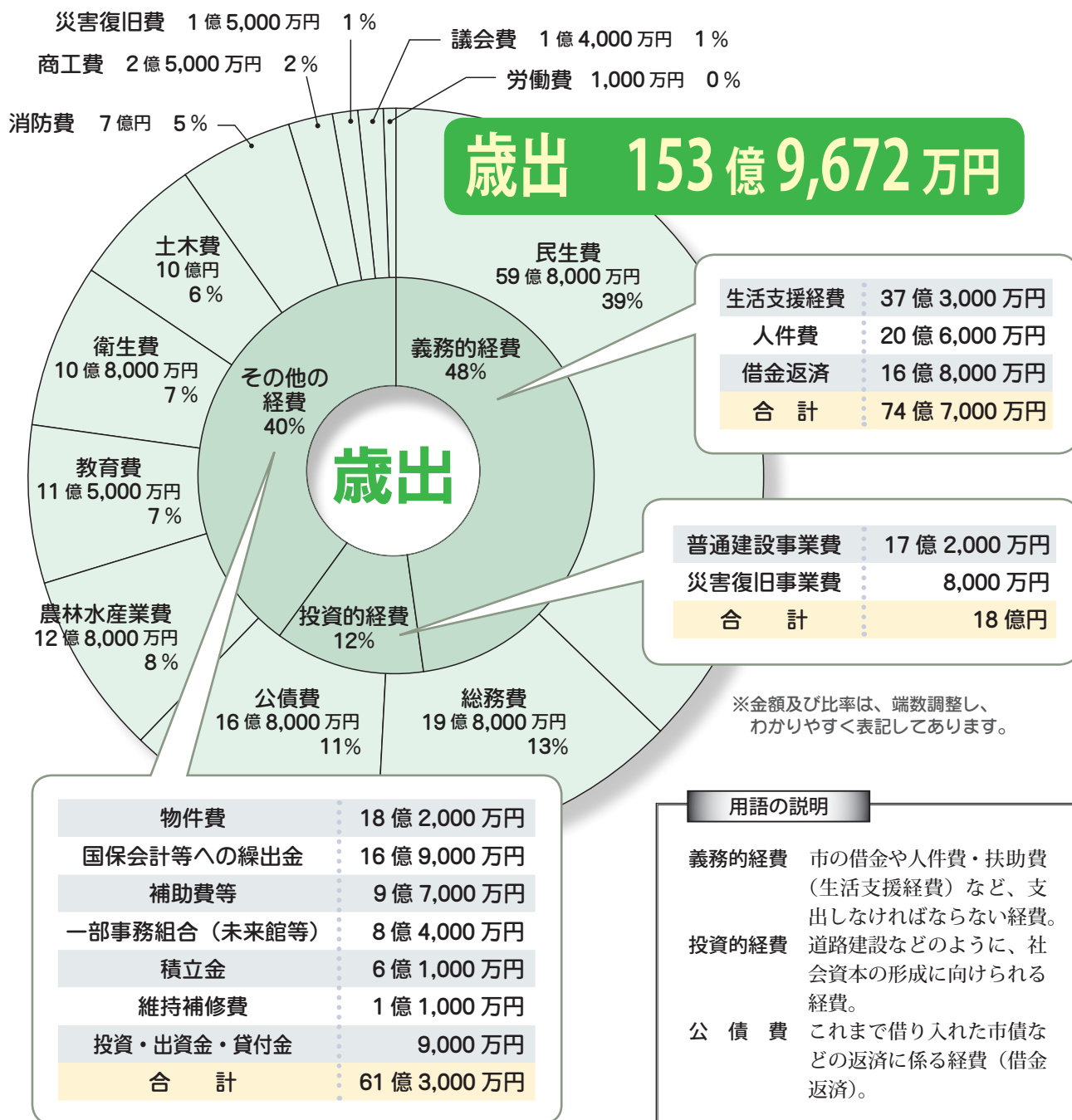
伊佐市の 財政状況

平成30年度決算 一般会計



用語の説明

- 自主財源** 地方公共団体が自主的に収入できる財源。
- 依存財源** 国や県から定められた額を交付される財源。
- 地方交付税** 所得税や法人税などの国税の一部について、地方自治体間にある財源の不均衡を調整し、国民が受ける基本的な行政サービスが住む場所によって差のないようにするため、地方公共団体の財政状況に応じて交付されるお金。国から地方への「仕送り」といわれている。
- 市債** 財源不足を補うため、国・県や民間の金融機関から借りるお金。
- 国庫・県支出金** 市が行う特定の事務や事業に対して、必要な費用の財源として国・県から交付されるお金。
- 実質収支** 単年度の収入と支出の差額から、翌年度に繰り越すことが決まっている財源を差し引いたもの。
- 実質単年度収支** 財政調整基金（将来に備える貯金）の増減を見る指標。



市民一人あたり
 （総額：594,307円）
 のサービス内訳

基準 H 31.03.31 時点の
 25,907 人で算定

民生費 230,767円	総務費 76,391円	公債費 64,845円
農林水産業費 49,633円	教育費 44,461円	衛生費 41,609円
土木費 38,564円	消防費 27,089円	商工費 9,631円
災害復旧費 5,679円	議会費 5,318円	労働費 320円



第71回 人権 週間

12月4日(水)～10日(火)

啓発活動重点目標

みんなで築こう 人権の世紀

考えよう

相手の気持ち

未来へつなげよう

違いを認め合う心



重点事項

- 子ども・高齢者・女性の人権を守ろう
- 障がいや理由とする偏見や差別をなくそう
- 同和問題（部落差別）を解消しよう
- アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう
- 外国人の人権を尊重しよう
- H I V感染者やハンセン病患者等に対する偏見や差別をなくそう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくそう
- 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- インターネットを悪用した人権侵害をなくそう
- 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
- 性的指向を理由とする偏見や差別をなくそう
- 性自認を理由とする偏見や差別をなくそう
- 人身取引をなくそう
- 東日本大震災に起因する偏見や差別をなくそう

「世界人権宣言」は、基本的人権と自由を遵守し確保するために、世界中の人々と国々が達成すべき共通の基準として、昭和23年（1948年）12月10日の第3回国際連合総会において採択され、今年で71周年を迎えます。

国連は、世界人権宣言採択を記念して、12月10日を「人権デー（Human Rights Day）」と定め、加盟国に対し人権擁護活動を推進するための行事を実施するよう要請しています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、「人権デー」を最終日とする12月4日～10日までの1週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を広く国民に呼びかけ、人権尊重思想の普及高揚を図っています。

各市町村には、法務大臣が委嘱した民間ボランティアの人権擁護委員（伊佐市は7人）が配置され、地域の相談パートナーとして人権に関する相談に応じています。



人権作文フォーラム・イン・霧島

鹿児島地方方法務局と鹿児島県人権擁護委員連合会が実施している、小・中学生を対象とした人権作文コンテストの表彰式と朗読会を行います。入場は無料です。

霧島市立霧島中学校吹奏楽部の演奏や鹿児島県教育庁による人権啓発公演が行われ、来場された人には、啓発物品（「人権の花」ひまわりの種、人権イメージキャラクターがデザインされた物品等）を配布します。

日 時 12月8日（日）

9時30分～12時30分

場 所 霧島公民館

霧島市田口148-3

問い合わせ先

鹿児島地方方法務局霧島支局総務課

☎0995・45・0064

特設人権相談所開設

期 日

▶ 12月3日（火）まごし館

▶ 12月5日（木）大口元気こころ館

時 間 10時～15時

親子、夫婦、扶養、相続の問題、借地・借家問題、近隣トラブル、公害、差別・いじめなどの問題でお困りの人は、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

なお、法務局と人権擁護委員は人権週間以外も相談に応じています。詳しくは、市民課人権啓発・市民相談係（☎231311）までお問い合わせください。

令和元年度 人権啓発標語

児童生徒の人権啓発標語作品を紹介します。
人権や差別について正しい知識を持ち、明るい
伊佐市を築きましょう。

自分から 勇気をだして 変える未来
見て見ぬふり それもいいめだ やめようね
やさしさは みんなをつなぐ きずなだよ
手をつなぐ 幸せいっぱい はなさない
「いっしょにあそぼ」ちいさなたねで おおきなはながさく
「死にたい」は「苦しいよ 助けてほしい」の サインだよ
今、昔 つながっている 大切な人権
「ちょっと待って」その書きこみ だれかをきずつけない
かがやくえがおで みんなの心を 変えるんだ
見直そう 自分の言葉と 行動を
声かけて 一しょに遊ぶ 昼休み
大丈夫？ まわりに気配り 声かけよう
広げよう 笑顔 やさしさ 思いやり
その言葉 発言する前 考えよう
一人じゃない 信じられる人は そこにいる
悪口は 心をむしばむ 言葉の棘
見つけよう 笑顔のつぼみを 咲かせよう 幸せの花を

大口小学校6年 井上 怜奈
大口東小学校6年 松野 怜央
牛尾小学校6年 伊達 政仁
山野小学校5年 竹内 絢那
平出水小学校5年 柿木 太志
羽月小学校6年 池町奏生朗
羽月西小学校6年 半田 匡
曾木小学校6年 松井 杏奈
針持小学校6年 有木かんな
本城小学校6年 有蘭 彩音
南永小学校5年 大川 達馬
菱刈小学校6年 松枝 優奈
田中小学校5年 水元 遼翔
湯之尾小学校6年 久保田明羅
大口中央中学校3年 渡邊 晴香
菱刈中学校1年 脇迫 拓哉
大口明光学園中学校3年 濱 杏弥